

令和4年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	0	1	東京都福祉保健局から指定を受ける際に、適切であるかチェックを受けている。
	② 職員の配置数は適切であるか	9	0	0	1	児童10名に対して基準人員の有資格者2名の他に、有資格者+2~4名程の配置を行っている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	0	3	玄関に段差があるが、車いすのお子さんは柵側のスロープから入室ができる。室内はフラットな作りになっている。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	2	ダブルワークのスタッフも在籍している為、全員が揃うことが難しいが、情報共有や資料共有・会話などで広く参画できるように工夫している。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	1	0	今回が初めての自己評価となる為、今後掲載予定(2023年1月中)
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	0	10	0	今回が初めての自己評価となる為、今後掲載予定(2023年1月中)
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	10	0	新設のため実施なし、今後検討している。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	0	月に一度以上研修・会議を行っている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	0	個別支援計画の作成を行ない、職員に周知している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	3	入所時に保護者の方にご提供いただいている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	0	0	スタッフ間で意見交換を行っている。 子ども達から出た意見を参考にすることも多くある。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	0	工夫している。 人気があったプログラムに関しては、繰り返し行う等の工夫している。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	1	通所時間を把握し、一人ひとりの活動の流れを設定している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	0	ニーズのあるご家庭に対して、勉強支援・食具使用の見守り・学校や家庭への訪問などを行っている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	0	通所児童の確認を出勤職員で行ない、個別配慮等の周知を行っている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	3	0	1	振り返りを行っている。会議の際にも子ども達の様子の共有を行っている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	0	1	各職員が行ない、会議の際に支援の検証を行っている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	2	実施している。
関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	3	ニーズに合わせて行っている。職員に対して、ガイドラインの周知をする。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	2	今年度、実施をしていないが、今後必要の際は連携をとっていく。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	2	保護者様を通して連絡調整を行っている。 1人通所のお子さんで、kidsベースに到着時間に保護者様と連絡が取れない場合には、学校と連携し所在の確認などを行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	10	0	0	受入れ対象外の事業所である。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	3	希望の場合には、保護者様より資料の提供を頂いている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	0	1	7	新設の事業所でまだ卒業生がいないため、今後ニーズに応じて実施予定。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	0	0	8	電話で連携を行っている。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	0	3	児童館へ伺うことはないが、公園に来ているお子さんなどの参加を受け入れ、一緒に遊ぶ時間を積極的に設けている。
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	8	2	今後参加予定。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	1	職員間でも共通理解をし、保護者様への伝達に繋げている。
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	0	7	今後の課題として捉えている。 どのような形が良いかなど、保護者様からご意見があれば参考にしていきたい。	
㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	0	契約時に口頭・文書にて行ない、変更があった際には、メールでの周知を行っている。	

保護者への説明責任等	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	0	成長に合わせた助言を心がけている。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	0	6	今後の課題として捉えている。 どのような形が良いかなど、保護者様からご意見があれば参考していきたい。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	0	苦情相談マニュアルにて研修を行っている。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	1	ブログやインスタグラムにて配信を行っている。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0	パソコンにロックを掛けている。書庫は柱から取れないように設置を行ない、鍵をかけている。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	0	口頭・メール・文書等で情報伝達を行っている。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	0	3	外部の方が講師やお手伝いで入室することが多い。 ご近所の方に、職員・児童で挨拶等を行っている。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	1	いつでも閲覧可能にしている。職員は、研修もやっている。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	0	年に2回訓練を行っている。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	0	内部及び外部研修に参加している。
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	1	契約時に身体拘束についての説明とHPに掲載を行っている。 身体拘束の研修及び委員会を年1回以上開催している。
	㉞	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	0	2	ランチ提供がある為、都度出勤のスタッフに周知を行っている。 また食品のラップなどに食べられない物を記入し、目で見えるようにしている。
㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	0	書類を作成し、全職員で共有している。	